

松阪市地域包括ケア推進のための

第4回多職種勉強会

平成 28 年 3 月 24 日

松阪市では、介護と医療等に関わる様々な職種の方たちが顔の見える関係を深め、地域包括ケアを推進していこうと、26 年 11 月より多職種が集まって勉強会を開催しています。

第4回の勉強会は、年度末の開催日にもかかわらず 124 名の参加があり、お薬の管理や在宅療養における薬剤師の役割など、認知症の人へのアプローチについてみんなで考えました。

第1部

薬剤師の水本あつみさん（地域に根ざした薬局の仕事）、小児科・内科の安田尚樹さん（支援が必要な方への診療所と薬局の連携）、薬剤師の中村文彦さん（薬剤師としての在宅へのアプローチ）より、話題提供がありました。



124 名が 16 グループに分かれて着席



水本あつみさん（薬剤師）

どうしたら安心して皆で認知症患者さんを
支えていけるか？
薬剤師にできること



安田尚樹さん（小児科・内科医師）



中村文彦さん（薬剤師）

★裏面もご覧ください★

第2部

飲み忘れてしまう



薬剤師さんが、薬のこと以外の家族の話を知り、びっくりした

残薬バックの紹介をしたら、非常にいいと評価をもらえた(薬剤師)



認知症でなくても、薬を飲めない・飲まない患者さんが多い。服薬支援は大変難しく、手立てが必要と思う

今日は、とても優しい薬剤師さんと知り合いになれた・・・



活発なグループワークになった。もっと時間がほしかった。

訪問看護師やケアマネジャーと連携を取りたいと思った。

★松阪地域の「地域包括ケア」推進のため、これからもご理解・ご協力をお願いします
事務局：松阪市健康ほけん部高齢者支援課
☎ 53-4099